



静岡県教育行政の基本方針

基本理念：未来を切り拓く人材の育成と
社会を生き抜く力を育む教育の実現

取組方針

- 1 未来を創造する力を育む教育の推進
- 2 全ての人の学びを支え力を引き出す教育の推進
- 3 地域ぐるみで取り組む教育の推進
- 4 学びを支える基盤づくり

南伊豆町の教育基本方針

教育目標：ふるさとを愛し、心豊かな人を育む

人づくりは町づくり＝地域に根ざした南伊豆町ならではの教育(人材育成の重視)

教育方針

- 1 我が町南伊豆の歴史、文化、風土を愛し、慈しみを持って生きようとする心豊かな人を育てる
- 2 ふるさとの内外に学びの場を求め、やがてはふるさとで力を発揮できる人材を育成する
- 3 学校再編についての研究協議を進め、特に小中一貫教育については中身の議論とともに施設のあり方等についても研究を進める
- 4 生涯学習社会の実現を目指し、誰もが活用しやすい学びの場や活躍できる環境を整備する

児童の実態

- 明るく素直で、異学年の仲がよく、下級生に優しい
- 目標が明確になると、一生懸命に取り組む
- 授業で「できた」「わかった」ことへの喜びを感じている
- △ 規範意識やあいさつ、友達への言動に、相手意識に欠けるところがある
- △ 思いを伝え合ったり、自発的に行動したりする意識が高まっていない
- △ 我慢強さや、物事に粘り強く取り組む心に弱さがある

教育課題

- 1 思いやりの心をもち、言葉や行動で相手に伝えようとする子の育成
- 2 自ら課題を見つけ、学校生活をよりよくしていこうとする子の育成
- 3 自分の思いをもち、対話を通して学びを深めようとする子の育成

保護者の願い

- 安全・安心で楽しい学校生活を送ってほしい
- 思いやりや感謝の気持ちをもってほしい
- 仲間と協力し高め合う気持ちをもってほしい
- 何事にも粘り強く挑戦する意識をもってほしい
- 地域の人・もの・ことと積極的にいかわり、地域を愛する気持ちを高めてほしい

地域の願い

- 子供たちとあいさつを交わしたい
- 学校の行事や子供たちの学習活動にかかわりたい
- やがてはふるさとに戻って力を発揮してほしい

学校教育目標

なりたい自分を思いえがき 伝え合い高め合う子

重点目標

ちよう戦

やりぬく力

自分発信

重点施策

のりこえる力

学習指導部

- 1 粘り強く考え、取り組む力を育もう
 - (1) 漢字フェス・計算フェスへの取組
めあてをもって学習に向かう姿勢を育む
 - (2) ステップアップへの取組
個々の学びを支え、基礎的学習内容の定着を図る
 - (3) 授業改善
子供の問いを大切にした課題解決学習の充実
- 2 対話を通して学ぶ子供を育てよう
 - (1) 話す・聴く姿の提示
お互いが気持ちよい聴き方、話し方を子供たちと教職員が共有する
 - (2) 授業改善
子供たちの対話を生み出す単元構成の工夫

生活指導部

- 1 相手を大切にできる気持ちを育もう
 - (1) 気持ちのよいあいさつ
「おはよう」「さようなら」だけでなく「ありがとう」「ごめんなさい」も言えるよう、機会を捉えて称賛・指導する
 - (2) 縦割り活動の充実
異学年での交流を通し、思いやりと憧れの気持ちを高める
- 2 豊かな体験を広げよう
 - (1) 子供たちの思いを生かした活動の活性化と充実
児童会活動や代表委員会等の組織を生かした取組を推進する
 - (2) 五感を生かしながら、粘り強く取り組む
失敗も糧に、次に向かって前向きに取り組めるよう支援する
- 3 ふるさとを愛し、未来につなげる子供を育てよう
 - (1) 地域素材を活用し、地域の魅力を体験・発信する
 - (2) 文化や伝統を受け継ぎ、発展に貢献する

学校経営目標

- 1 **みんなが気持ちよく過ごせる学校**
 - (1) 生命：校内や登下校の安全が担保され、誰もが安心して生活できる
 - (2) 人権：いじめや不登校がなく、誰もが笑顔で過ごすことができる
 - (3) 生活：規範意識をもち、互いに相手を大事にし合うことができる
- 2 **思いを伝え合いみんなで創る学校**
 - (1) 自発：向上心をもって自分の思いを伝え、行動できる
 - (2) 協働：粘り強く考え、対話を通して学び合い、一人一人が学びを実感できる
 - (3) 交流：異学年や他校との交流の経験を重ね、当事者意識を高めることができる
 - (4) 連携：家庭や地域と学びの方向性や願いを共有し、連携できる(「地域とともにある学校」)

児童・教職員・保護者・地域住民の
ウェルビーイング
の実現を図る